

「イラストレイテッド生化学 原書3版」正誤表

頁	行	誤	正（および追加）
91頁	11行目	残りは脂肪質で合成された・・・	残りは細胞質で合成された・・・
109頁	3～4行目	（訳者注：ヘキソキナーゼとは異なりフルクトース、ガラクトースとは反	（訳者注：ヘキソキナーゼとは異なりフルクトースとは反応・・・）
147頁	3～4行目	，静止期に入るや否やグリコーゲン分解が開始される．	，静止期に入るや否やグリコーゲン合成が開始される．
149頁	13行目	プロテインホスファターゼ1はインスリンによって	プロテインホスファターゼ1は（訳者注：筋肉では）インスリンによって
150頁	1～2行目	プロテインホスファターゼ1の良い基質となり，aからbへの変換が促進される．	プロテインホスファターゼ1の良い基質となり，aからbへの変換が促進される．（訳者注：肝臓ではプロテインホスファターゼ1は活性型のグリコーゲンホスホリラーゼaに結合してホスファターゼ活性を発揮できない状態にあるが，グルコース-グリコーゲンホスホリラーゼa複合体のリン酸基を外すことにより，グリコーゲンホスホリラーゼのaからbへの変換を促進し，自らはグリコーゲンホスホリラーゼbから遊離し，ホスファターゼ活性を発揮できるようになる．）
157頁	1行目	・・・びグルコース)	・・・ビスクロース)
195頁	図15.1の説明	代表的な脂肪酸の構造．	代表的な脂質の構造．
377頁	5行目	（インスリン依存性糖尿病insulin-dependent diabetes mellitus）	（以前はインスリン依存性糖尿病insulin-dependent diabetes mellitusと呼ばれていた）
377頁	3～5行目	（インスリン非依存性糖尿病non-insulin-dependent diabetes mellitus）	（以前はインスリン非依存性糖尿病non-insulin-dependent diabetes mellitusと呼ばれていた）
380頁	2～5行目	d.高トリアシルグリセロール血症：糖尿病では，わずかなインスリンに反応して脂肪細胞からの脂肪酸の濃度が急激に上昇し，そのことにより肝臓（p.212参照）でのトリアシルグリセロールの合成が促進される．	d.高トリアシルグリセロール血症：糖尿病では，インスリン濃度が低いために脂肪細胞から放出される遊離脂肪酸濃度が有意に上昇し（p.212参照），それによって肝臓におけるトリアシルグリセロール合成が促進される．